



令和4年 (2022年) 12月21日(水)

No. 15802 1部377円(税込み)

発行所

一般財団法人 経済産業調査会

東京都中央区銀座2-8-9 (木挽館銀座ビル)

郵便番号 104-0061

[電話] 03-3535-3052 [FAX] 03-3535-5347

近畿支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4

(MF天満橋ビル8階) [電話] 06-6941-8971

経済産業調査会ポータルサイト <https://www.chosakai.or.jp/>

特許ニュースは

- 知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年61,560円 6カ月32,400円 (税込み・配送料実費)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

目次

☆近年の標準必須特許のグローバルライセンスを巡る裁判の動向と欧州・中国の攻防(上)

近年の標準必須特許のグローバルライセンスを巡る裁判の動向と欧州・中国の攻防(上)

東京工業大学 知的財産部門長補佐・弁理士 小林 和人

1. はじめに

本論は、近年の標準必須特許のグローバルライセンスを巡る動きを解説する。具体的には英国の裁判所でのグローバルライセンスに関する判決、及びそれを契機とした欧州と中国の訴訟禁止命令の動き、その後の中国での訴訟禁止命令の措置に対する欧州連合のWTOへの提訴について詳説する。

標準規格の策定に際して、標準必須特許を保有

する特許権者(必須特許権者)はそれを将来第三者にFRAND条件でライセンスする意思があることを、標準化団体に対して宣言しなければならない。このFRAND宣言は第三者のためにする契約と解釈される説もあり、必須特許権者は実際のライセンス交渉において、相手方に提示するロイヤリティがFRAND条件を満たすよう求められる。国際標準規格は全世界で使用される規格であり、多くの場合、

鈴榮特許総合事務所 SUZUYE & SUZUYE

〒105-0014 東京都港区芝3丁目23番1号 セレスティン芝三井ビルディング11階
電話 東京03(6722)0800(大代表) URL <https://www.s-sogo.jp/>

- | | | |
|-------------------------------|----------------------------|--------------------------|
| 所長 ○弁理士 蔵田 昌俊(電気・通信) | 所長代行 ※弁理士 小出 俊貴(商標意匠・不正競争) | 副所長 弁理士 井上 正(電子・情報・通信) |
| □弁理士 金子 博人(知的財産法務) | 主 監 弁理士 館野 茂(物理・計測・分析) | 理 事 弁理士 森川 元嗣(機械) |
| 理 事 弁理士 矢頭 尚之(電子・通信) | 理 事 弁理士 木本 直美(意匠) | 理 事 弁理士 大宅 郁治(化学・バイオ・薬学) |
| 常務顧問 ※弁理士 峰 隆司(電気・電子・通信) | 常務顧問 弁理士 河野 直樹(化学) | 理 事 弁理士 井関 守三(電子・通信) |
| △※弁理士 岡田 貴志(商標・電子・ニューヨーク州弁理士) | ※弁理士 金子 早苗(化学) | 常務顧問 弁理士 堀内美保子(化学・バイオ) |
| ※弁理士 幡 茂良(商標意匠・不正競争) | 弁理士 永島 建治(機械) | ※弁理士 矢野ひろみ(海外商標) |
| ※弁理士 宮田 良子(電気・電子) | 弁理士 片岡 耕作(機械・制御) | 弁理士 堂前 俊介(電気・電子) |
| 弁理士 鷹巣 明彦(情報・通信・医療機器) | 弁理士 井上 高広(電子・半導体) | ※弁理士 角田さやか(機械) |
| ※弁理士 清水千恵子(海外商標) | 弁理士 中丸 慶洋(電子・情報処理) | 弁理士 明関 幸江(電子・情報処理) |
| ※弁理士 橋本 良樹(商標意匠・不正競争) | 弁理士 前川 春華(国内出願・国際出願) | |

○米国外特許エージェント(合格) ※付記弁理士(特定侵害訴訟代理) △ニューヨーク州弁理士 □顧問弁理士

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目10番1号 虎ノ門ツインビルディング東棟16階 電話(03)5561-8550(代表) FAX(03)5561-8558 URL <http://www.usif.jp/>